

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)NSC新工場新築工事	階数	地上3F
建設地	豊中市利倉3丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	35 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年12月 予定	評価の実施日	2017年3月10日
敷地面積	1,824 m <sup>2</sup>	作成者	藤井基良
建築面積	1,038 m <sup>2</sup>	確認日	2017年3月21日
延床面積	3,054 m <sup>2</sup>	確認者	中井健之

本図をクリックし、「図の表示」を選択していただくことで、各数値と貼付けすることができます。

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

機能性 耐用性 対応性

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

生物環境 まちなみ 地域性

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 0.0

建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

水資源 非再生材料の 汚染物質

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 豊中市に新設される工場である。居室等はなく工場エリア+WC・コアのシンプルな計画とし、また階高や壁長さ比率にも余裕を持たせフレキシビリティに配慮した。		特になし
<b>Q1 室内環境</b> 特になし	<b>Q2 サービス性能</b> 更新間隔の長い仕上や配管の採用により耐用性の向上に配慮した。 階高や壁長さ比率に余裕を持たせ更新性に配慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地外周部や屋上に緑化を計画し良好な景観や生物環境保全、敷地内温熱環境の控除に配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b> 特になし	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 自動水栓に加えて、節水型便器を使用し水資源の保護に配慮した。	<b>LR3 敷地外環境</b> 燃焼機器の設置を避け、大気汚染の防止に配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0006

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>		建物名称	(仮称)NSC新工場新築工事					
		建設地	豊中市利倉3丁目					
		用途/区分	工場					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					<b>B+</b>		
	CO2削減					評価対象外		
	省エネ対策					評価対象外		
	みどり・ヒート アイランド対策					<b>3</b>		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価					-	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体		-	
					住戸・宿泊			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価						
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価						
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価						
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				<b>3.4</b>		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				<b>3.0</b>	<b>3</b>	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				<b>3.0</b>		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				<b>3.0</b>		
<b>その他</b>								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項		特になし						